

宗岡第三小学校 令和8年度以降の学校運営の課題と方向性について

令和7年6月 教頭
学校運営協議会

1 目的

- (1)中長期的な学校運営の見通しをもち、様々な観点と幅広い視野で議論することでよりよい学校運営の実現を目指す。
- (2)より良い教育活動が展開されるための働き方改革を推進し、学校の教育力の質を向上させる。

2 現状の課題と背景や理由等

(1)教材購入について

PTA会費や教材費(習字セット・裁縫セット等)の現金徴収があるので、金銭事故をなくすための手立てを考える必要があります。特に、教員の手を通す集金は、教育活動以外の負担と金銭事故発生の可能性を高めることになっているので、見直せると学校としてはありがたいです。

また、国語辞典や漢字辞典は学校にあるものを使えるので、購入は自由化する等の見直しもしていく考えです。

当面は現金徴収の機会を正確に把握し、総合的に見直し案を提案したいと思います。

PTA役員の負担や各業者との調整連絡等の課題はありますが、長期的な方向性を確認したいです。

(2)体操着・赤白帽・名札の購入について

これまで体操着・赤白帽・名札を取り扱っていた中村商店様が、今年度いっぱいでお店を畳みます。市の学用品組合と連絡を取り、今後は中川教材様が取り扱いを引き継いでくださることが既に決まっております。

このタイミングで、中川教材様との調整を十分にしたうえで、自由化を選択肢に入れてはどうかと考えます。(ゼッケンの取り扱いの見直し・校章を無くす等の対応が必要になる可能性あり)

理由としては主に保護者の経済的負担の軽減です。

(3)授業終了時刻の早期化

現状は以下のようになっています。

6校時終了時刻

本校 : 15:30 ※水は5時間で14:40 木は特別日課6時間で15:05

宗小 : 15:00(R6より) ※月は5時間で14:10

県平均: 15:15(ネット調べ)

今年度より小中一貫教育の開始により、宗小・宗三小・宗二中の「宗岡せせらぎ学園」として連携を強化していきます。その中で、県平均より15分遅い本校の時刻は、見直せるところがないか検討していきたいです。これも、働き方改革の推進と学校教育力の質向上に関わると考えます。また、児童の放課後の過ごし方にも、余裕が生まれると思います。どこを削るかは各活動の成果検証が必要ですし、学童・諸関係者への周知徹底も課題です。

→短縮ありきでなく、業務改善をした上で話を進めてほしい。

・賛否出ると思うが、せせらぎ学園自体の意味自体に関わってくる。子供のためにという 前提を忘れずに慎重に進めてほしい。

(4)バイパス開通後を見通した集団登校の見直し

数年後に開通する見通しのバイパスにより、集団登校班の大幅な変更見直しが出ます。今のうちから、見通しをもった準備が必要です。

現状では、通学班の編成を教員が行っていることもあり、負担が心配です。また、集団登校の安全性を再検討したり(昨今の交通事故多発)、トラブル対応等、教員の負担軽減を図る意図もあります。

もちろん、児童の安全な登下校が最優先ですので、現状のまま教員が通学班の編成・指導を行うことを継続することも考えています。

また、児童が安全に登下校できる環境作りでは、地域の力もお借りできないか検討していきたいです。町内会、学校応援団、PTA、ボランティア募集など、多くの選択肢を作り、ご意見を頂戴していければと思います。

→安全に関わるという点でこの項目を重要視する。

・6区会長と話をし、朝の登校見守り等をお願いできるかもしれない。今度の町内会に校長が参加して、お願いする予定

・学区の変更はあるのか？

→今のところない

・何年先なのか

→3年ぐらいで形になるのではないかな